

平成22年 第1回広域組合議会を開催しました

1月29日に平成22年第1回広域議会定例会が開催され、条例関係5件、平成21年度補正予算5件、平成22年度当初予算5件を原案通り可決し、同日閉会しました。

条例の制定及び改正内容

- ・東濃西部視聴覚ライブラリーの設置及び管理運営に関する条例を廃止する条例
- ・東濃西部広域行政事務組合職員定数条例の一部を改正する条例
- ・東濃西部広域行政事務組合議員の議員報酬及びその他非常勤の特別職職員の報酬並びに費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ・東濃西部広域行政事務組合特別会計条例の一部を改正する条例
- ・東濃西部広域行政事務組合分担金条例の一部を改正する条例

平成21年度補正予算内容

会 計 名	補正前の額	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計	2億6,249万3千円	△287万3千円	2億5,962万0千円
視聴覚ライブラリー事業特別会計	224万3千円	△132万6千円	91万7千円
ふるさと活性化基金特別会計	1,097万6千円	748万0千円	1,845万6千円
東濃看護専門学校事業特別会計	1億4,049万0千円	△518万5千円	1億3,530万5千円
少年センター事業特別会計	1,396万7千円	0円	1,396万7千円
合 計	4億3,016万9千円	△190万4千円	4億2,826万5千円

平成22年度予算内容

会 計 名	22年度当初予算額	21年度当初予算額	比 較	前年比
一 般 会 計	2億3,215万7千円	2億6,249万3千円	△3,033万6千円	△11.6%
視聴覚ライブラリー事業特別会計	0円	224万3千円	△224万3千円	皆減
ふるさと活性化基金特別会計	2,030万1千円	1,097万6千円	932万5千円	85.0%
東濃看護専門学校事業特別会計	1億3,488万8千円	1億4,049万0千円	△560万2千円	△4.0%
少年センター事業特別会計	1,376万4千円	1,396万7千円	△20万3千円	△1.5%
医師確保奨学資金等貸付事業特別会計	1億3,110万5千円	8,876万4千円	4,234万1千円	47.7%
総 額	5億3,221万5千円	5億1,893万3千円	1,328万2千円	2.6%

平成22年度の東濃西部広域行政事務組合の予算額は、総額で5億3,221万5千円、前年度比2.6%の増となりました。

このうち一般会計は、前年比11.6%、3,033万6千円の減少となりました。情報システムリース料が年度途中で終了することが主な理由です。

特別会計のうち、ふるさと活性化基金特別会計は、2,030万1千円、前年度と比較して932万5千円の増額です。債券の買換えにより、基金運用収入が前年度比で936万9千円増額したためです。増額分は、基金への積立、観光パンフレットのリニューアルの費用に充てます。東濃看護専門学校事業特別会計は、前年度に在宅介護実習室の改修を行った為、予算規模が膨らみましたが、本年度はそれがいないため、4.0%減少しています。医師確保奨学資金等貸付事業特別会計は、前年度までに決定している14名の奨学生への貸付に加え、新年度も若干名新たに奨学生を募集し、貸付金が増えることから、前年度比47.7%増となります。

東濃西部広域行政事務組合の事業は、構成市（多治見市・瑞浪市・土岐市）からの負担金でその大部分を賄っていることから、今後もよりいっそう合理化と経費の削減に取り組んでまいります。